

日時	令和4年 6月14日(火)第5時限		教室	音楽室	
本時の主題	強弱記号の意図や歌詞の語感を生かして、表現を工夫して歌おう				
使用教科書	芸術Ⅰ(音楽Ⅰ)	高校生の音楽Ⅰ(教育芸術社)			
	国語(言語文化)	言語文化(数研出版)			
学習単元	芸術Ⅰ(音楽Ⅰ)	歌詞に描かれた情景を理解し、日本語の語感や歌い方を工夫して表現しよう			
	国語(言語文化)	近現代編 詩歌			
実社会での課題	情報にあふれた社会の中で、私たちを取り囲む音楽や言葉は日々、進化している。古くから存在するものが正しいとは限らないが、新たな表現を受け入れつつ、それぞれの良さを認め合える多様な表現の世界を築きたい。ここでは約100年前に作曲された「この道」と、現在のアーティストによってアレンジされたものとを比較することにより、双方の音楽の良さを認識したい。また、日本語の語感の特徴を表現に繋げていきたい。			関連項目	
				Science	
				Technology	
				Engineering	
				Liberal Arts	○
				Mathematics	
SDG	4				
評価規準	知識・技能	・歌詞について、日本語の特徴を意識した発音を理解しているか。 ・この曲にふさわしい歌唱の技能を身に付けているか。			
	思考・判断・表現	・歌詞に描かれた情景や心情の理解を深めているか。 ・日本語の語感の特徴を生かしながら歌唱表現を創意工夫しているか。			
	主体的に学習に取り組む態度	・「この道」を表現するための発声を身に付けることや、歌唱表現の創意工夫に関心を持っているか。 ・「この道」の学習に主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組んでいるか。			
指導過程	学習活動		時間	指導上の留意事項	評価方法・資料等
	導入	1 My favorite music 担当生徒は自分のお気に入りの曲とおすすめポイントを紹介する。	10	・友達の発表を聞き、自分なりの感想を書けているか。	プリント タブレット端末 ロイロノート
		2 校歌	5	・発声、発音に気を付けて歌えているか。 ・歌詞、手話を覚えているか。	
	展開	1 この道 (1)強弱記号について作曲者の意図と表現の関係を考える。	10	・強弱記号の意味を理解するだけでなく、歌詞の内容との関係から表現の意図をくみ取る。	教科書 ワークシート
		(2)語感を生かした表現やふさわしい歌い方を工夫する。	10	・歌詞の第2行「ああ、そっだよ、」の部分について、語感を生かすとともに音域の広さや、伴奏にも注目する。 【思】	ブルーレイディスク 【評価方法】 観察 ワークシート 発表内容
(3)グループや講座全体で意見を共有して歌唱する。		10	・曲にふさわしい発声や日本語の発音の技能を身に付けながら歌唱する。 【技】	【評価方法】 観察	
整理	振り返りシートへの記入	5	・「今日がんばったこと」「今日できたこと」「次時への課題」を振り返り、シートに記入する。	プリント	
備考	1年理数科 音楽選択生 21名(男子 10名 女子 11名)				